

このページは読み上げ機能に一部対応していない場合があります。
ご不明な点につきましては、直接学校までお問い合わせください。

令和5年度 特別の教育課程の実施状況等について

千葉県八千代市		
学 校 名	管理機関名	設置者の別
八千代市立みどりが丘小学校	八千代市教育委員会	公立

1. 特別の教育課程を編成・実施している学校及び自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の公表	学校関係者評価結果の公表
八千代市立みどりが丘小学校	https://www.yachiyo.ed.jp/emidori/gaiyo/hyouka/	

2. 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程の概要

これからの時代において必須となるグローバルな視野を持った人材を育成するため、1・2学年の教育課程において、言語活動科を取り入れている。

1・2学年において、国語科から10時間、生活科から10時間、音楽科から14時間（2学年は15時間）を言語活動科として充てた。

(2) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

八千代市緑が丘地区は、東葉高速鉄道を利用して都内への移動が便利なことから、新しい住宅がここ数年で急激に増加してきた地域である。併せて外国の方の居住も増えている。今後、外国の方との共生を一層推進するとともに緑が丘地区に住む子供たちが将来グローバルな視点をもって活躍できるよう、特別の教育課程を編成して教育を実施する必要がある。

(3) 特例の適用開始日

平成23年4月1日

平成31年4月1日変更

令和3年4月1日変更

令和5年4月1日変更

3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

(1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ・ 計画通り実施できている
- ・ 一部、計画通り実施できていない
- ・ ほとんど計画通り実施できていない

(2) 実施状況に関する特記事項

特記事項なし

(3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ・実施している
- ・実施していない

<特記事項>

本校ホームページにて、日々の学習の様子を、写真を用いて伝えている。学校日より、学級懇談会、学校評議員会などを通して、保護者及び地域住民へ取組の状況を発信している。

4. 実施の効果及び課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している学校の教育目標との関係

英語活動全学年別指導の重点をおき、英語活動を通して友達と一緒に楽しく活動しより良い人間関係を気づくことができている。

(2) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

外国語専科やALTとの関わりを通して、積極的にコミュニケーションとろうとする姿が多く見られる。児童にとって興味をもって取り組めるような歌や、映像などを見せることで、楽しく外国の文化に親しむことができている。各教科等の学習においても積極的にコミュニケーションを取ろうとする効果が出ている。

5. 課題の改善のための取組の方向性

低学年において積極的に英語と触れ合うことの積み重ねで、高学年においても抵抗なくコミュニケーションを図ることができるころから、低学年の取組を大事にしていきたい。今年度は外国語専科を中心に英語に触れ合う機会を設けることができた。また、諸外国の文化を進んで学びたい、積極的に英語を話したいなど、主体的に学ぶことができる児童を育てていきたい。